

始良・伊佐地域 地域振興の取組方針

改訂版

～ミッドかごしま始良・伊佐～

概要版



令和5年3月 鹿児島県始良・伊佐地域振興局

始良・伊佐地域 地域振興の取組方針(改訂版)

位置づけ

2022年3月に改訂したかごしま未来創造ビジョンを補完し、同ビジョンに沿って、始良・伊佐地域における特有の課題や施策展開の基本方向などを示すもの

第1章 改訂の趣旨

新型コロナウイルス感染症の拡大、デジタル化の進展など昨今の社会経済情勢が大きく変化してきており、見直しを行うもの

第2章 時代の潮流と始良・伊佐地域の現状・課題

- 1 人口減少・少子高齢化の進行
- 2 価値観・ライフスタイル等の変化や地方回帰の動き
- 3 地域のつながりや教育・子育て環境の変化
- 4 国土強靱化・災害リスクへの対応
- 5 地域課題の多様化・複雑化
- 6 始良・伊佐地域の経済の状況
- 7 Society5.0の実現に向けたデジタル化の推進

第3章 始良・伊佐地域の目指す姿

誰もが安心して暮らし、活躍できる始良・伊佐



第4章 取組の基本方向

地域に誇りを持ち多彩な個性と能力を
発揮できる「始良・伊佐」

- 1 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現
- 2 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現
- 3 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療・介護の確保
- 4 地域を愛し世界に通用する人材の育成、文化・スポーツの振興

生涯を通じて健やかで安心して
心豊かに暮らせる「始良・伊佐」

- 5 脱炭素社会の実現と豊かな自然との共生
- 6 安心・安全な県民生活の実現
- 7 快適な生活環境の向上と世界につながる県土の創造
- 8 個性を生かした地域づくりと移住・交流の促進

地域資源を生かした産業の振興及び
新たな産業が創出される「始良・伊佐」

- 9 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- 10 観光の「稼ぐ力」の向上
- 11 企業の「稼ぐ力」の向上
- 12 多彩なキャリアをデザインできる働き方の創出

施策推進の基盤をつくる「始良・伊佐」

- 13 デジタルテクノロジーを活用した県民の暮らしの質の向上
- 14 情報発信、広域連携(市町との連携)



第5章 取組方針実現のために

- 1 県民が主役
- 2 多様な主体との連携・協働
- 3 管内市町との連携
- 4 地域を越えた広域連携
- 5 具体的な施策・事業等の推進
- 6 SDGsの推進

県民意見の反映

地域で活躍されている方々による地域懇談会や管内市町との地域行政懇話会、市町職員や地域おこし協力隊との意見交換会等における意見を聴きながら改訂

時代の潮流と現状・課題

人口減少・少子高齢化の進行

- 始良・伊佐地域の総人口
2020年 233,055人→2030年 214,467人
- 高齢化率
2020年 31.2%→2030年 35.7%

地域課題の多様化・複雑化

- 多様な主体による地域課題解決への取組
- 地域の魅力の向上・発信
- 地域の枠を超えた連携の促進

価値観・ライフスタイル等の変化や地方回帰の動き

- 若年層を中心に地方への移住への関心の高まり

地域のつながりや教育・子育て環境の変化

- 社会的孤立、つながりの希薄化
- 子育て支援施策の充実
- 特別支援学校在籍者数の増加

国土強靱化・災害リスクへの対応

- 霧島山の火山活動による災害
- 大規模自然災害の発生

始良・伊佐地域の経済の状況

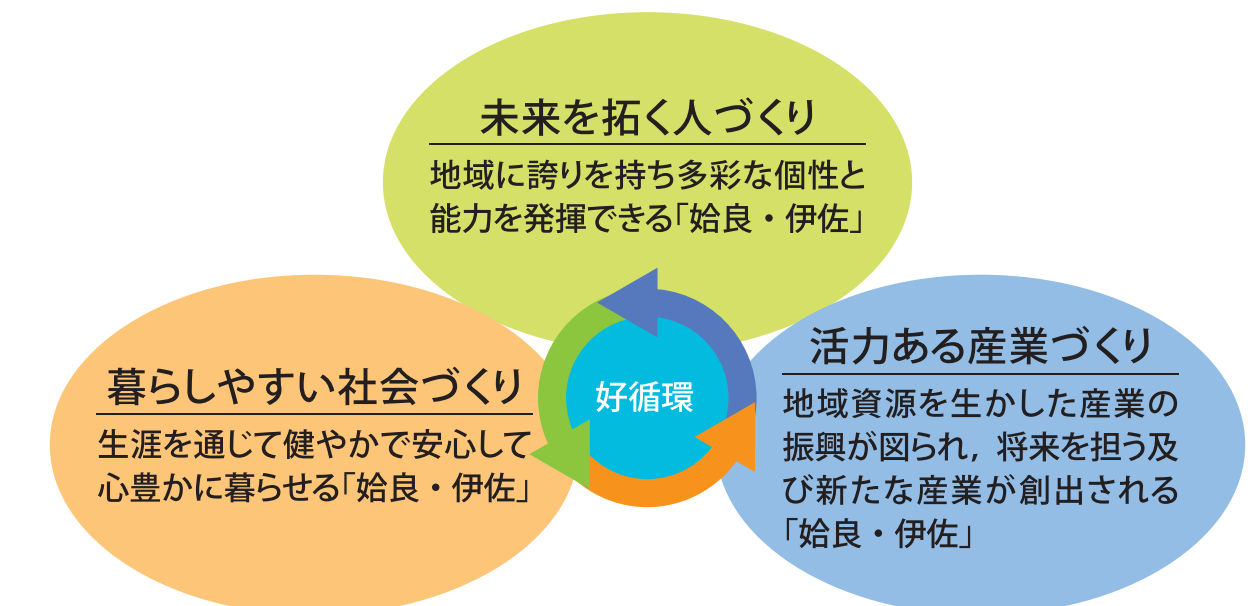
- 電子関連企業を中心に製造業が集積
- 水稻・茶・有機野菜・肉用牛などの生産が盛ん
- 鹿児島空港をはじめとした各種交通の要所
- 人材不足
- 価値観の多様化や個人のライフスタイルの変化
- 豊かな観光資源を生かした取組

Society5.0の実現に向けたデジタル化の推進

- デジタルによる変革

始良・伊佐地域の目指す姿

誰もが安心して暮らし、活躍できる始良・伊佐



地域に誇りを持ち多彩な個性と能力を発揮できる「始良・伊佐」

1 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現

- 1 高齢者が健やかで生きがいを持てる社会の形成
 - 高齢者の健康づくりと社会参加の促進
 - 成年後見制度の利用促進等
- 2 女性がいきいきと活躍できる社会の形成
 - 男女共同参画社会の形成に向けた取組の推進
 - 男女ともに能力を発揮して希望する働き方ができる環境づくり
 - 女性の活躍を支える安全・安心な暮らしの実現
- 3 障害者等の個性と能力を生かせる社会の形成
 - 難病対策の推進
 - 障害者の人権が尊重される社会づくり
- 4 多文化共生の実現
 - 日本人と外国人が共生する地域づくり
- 5 誰もが役割を持ち、支え合い、尊重される社会の形成
 - 住民が主体的に地域課題を解決する体制の構築
 - 複合的な課題に総合的・包括的に対応する支援体制の構築

2 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現

- 1 結婚、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり
 - 総合的な結婚支援の推進
 - 健やかな妊娠・出産への支援
 - 周産期医療・小児医療の提供体制の確保
 - 医療的ケア児を支援する環境づくり
- 2 子どもたちが将来に希望を持てる社会づくり
 - 青少年を育てる環境づくりの推進
 - 青少年の社会的自立の支援

3 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療・介護の確保

- 1 心豊かに生涯を送れる健康長寿県の創造
 - 疾病予防等の推進
 - 自殺対策の推進

2 住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられる地域包括ケア

- 在宅医療・介護連携の推進
- 自立支援・重度化防止の取組支援の推進
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
- 認知症施策の推進
- 介護サービス基盤の整備

3 誰もが安心して必要な医療を受けられる地域づくり

- 医療従事者の安定的な確保・質の向上
- 救急医療、災害医療の提供体制の整備・充実
- 様々な感染症への対応 ○ 地域医療構想の推進 ○ 医療機関の連携

4 地域を愛し世界に通用する人材の育成、文化・スポーツの振興

1 子どもの夢や希望を実現する教育環境づくり

- 知・徳・体の調和のとれた教育の推進
- 教職員の資質向上 ○ 環境教育の充実
- 信頼され、地域とともにある学校づくり
- 特別支援教育の充実
- 郷土教育の推進 ○ 家庭教育の充実



地域の方を招いた活動の様子

2 本地域の発展を牽引する人材の育成

- 地域の伝統、文化資源を活用した人材の育成
- 生涯学習環境の充実

3 文化の薫り高いふるさと始良・伊佐の形成

- 「みやまコンセール」や「霧島アートの森」を活用した良質で多様な芸術等に親しめる環境づくり
- 「霧島神宮」や「霧島国際音楽祭」など地域固有の文化資源を活用した地域づくり
- 地域内の文教施設の活用
- 文化芸術に係る人材の育成
- 文化芸術を通じた国内外との交流促進と情報発信
- 県・市町の各施設との連携推進

4 「する・みる・ささえる」スポーツの振興

- 生涯スポーツの推進
- 競技スポーツの推進
- スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化
- 川内川でのカヌー競技を通じた交流の推進



湧水町のカヌー競技場

生涯を通じて健やかで安心して心豊かに暮らせる「始良・伊佐」

5 脱炭素社会の実現と豊かな自然との共生

- 1 地球環境を守る脱炭素社会づくり
 - 地球温暖化防止に向けた気運の醸成
 - 多様で健全な森林・藻場づくりの推進
- 2 再生可能エネルギーを活用した地域づくり
 - 地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入促進
- 3 環境負荷が低減される循環型社会の形成
 - ごみの排出抑制・リサイクル等の促進
 - 地産地消の推進
- 4 自然と共生する地域社会づくり
 - 身近な自然環境の保全・再生
 - 地域一体となった水辺環境の保全活動の推進
 - 豊かな自然環境とふれあう体験学習の推進
 - 「県民の森」を核としたエコ・ツーリズム等の促進



地元小学生による植樹活動

6 安心・安全な県民生活の実現

- 1 強靱な県土づくりと危機管理体制の強化
 - 自助・共助・公助による地域防災力の強化
 - 防災・減災対策、国土強靱化の充実強化
 - 大規模災害等への即応力の強化等（新燃岳、桜島）
 - 様々な危機事象への適切な対応
 - 動植物の防疫対策
- 2 どこよりも安全で安心して暮らせる地域社会づくり
 - 地域の防犯力を高める取組の推進
 - 交通事故の少ないまちづくりの推進



霧島川 11号えん堤（2023年3月完成予定）

7 快適な生活環境の向上と世界につながる県土の創造

- 1 人やモノの交流を支える交通ネットワークの形成
 - 主要幹線道路等の整備
 - 鹿児島空港から主要観光地に通じる道路の整備
 - 空港の利便性や拠点性の向上
 - デジタル技術を用いた MaaS^{※1}等の導入による二次交通対策の検討
 - 国際航空ネットワークの拡充・強化
- 2 個性豊かで魅力ある景観づくりと活力あるまちづくり
 - 地域特性を生かした魅力ある景観づくり
 - 景観に配慮した道路・河川等の整備
 - 環境負荷の少ない活力あるまちづくり



国道504号西光寺拡幅（施行中）

※1 MaaSとは：Mobility as a Serviceの略。出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段を切れ目なく一つのアプリで提供するなど、移動を単なる手段としてではなく、利用者にとっての一元的なサービスとして捉える概念

8 個性を生かした地域づくりと移住・交流の促進

- 1 個性を生かした地域づくり
 - 地域特性を生かした活力の創出
 - 暮らしを支え合う仕組みづくり
- 2 移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大
 - 移住・交流の促進
 - 関係人口の創出・拡大
- 3 つながる地域の力「共生・協働かごしま」の実現
 - 住民等が地域課題の解決に主体的に取り組む仕組みづくり
 - 複合的な課題に総合的・包括的に対応する支援体制の構築
 - 地域づくりリーダーの育成、移住者等のパワーの積極的な活用
 - 行政の協働化による地域の主体的な取組の促進



郡田川リバーフロント整備事業



始良・伊佐地域の地域おこし協力隊の皆さん

地域資源を生かした産業の振興及び新たな産業が創出される「始良・伊佐」

9

農林水産業の「稼ぐ力」の向上

1 人づくり・地域づくりの強化

- 農林水産業を支える人材の確保・育成
- 農福連携・林福連携の取組の促進
- 農山漁村の活性化
- 地域特性を生かした活力の創出

2 生産・加工体制の強化、付加価値の向上

- 地域の特性を生かした農畜産業の生産体制づくり
- 「和牛日本一」の鹿児島黒牛に関する情報発信
- 伊佐米・かごしま湧水米・霧島茶等のブランド力向上
- 有機 JAS 認証取得に向けた取組の支援
- 地域材の安定的な供給体制の構築
- 6次産業化の推進
- 持続的・安定的な漁業生産
- ロボット技術、ICT 等を活用したスマート農林水産業への挑戦



第12回全共での「始♡LOVE 和牛女子」の活動

3 販路拡大・輸出拡大

- 地域材の利用拡大と新たな需要に向けた取組の促進
- てん茶や有機 JAS 認証取得茶の生産拡大と品質向上

10

観光の「稼ぐ力」の向上

1 国内外における戦略的な PR の展開

- 多彩な魅力を活用した PR の展開
- Web 等を活用したプロモーションの展開
- デジタル技術等による二次交通対策
- 鹿児島空港を活用した情報発信

2 魅力ある癒やしの観光地の形成

- 地域の観光資源の活用及び創出等
- 豊かな自然、霧島ジオパークの美しい景観等を生かした取組の推進
- 観光関係施設等の整備
- サイクルツーリズムの推進
- グリーン・ツーリズム、ブルー・ツーリズムの推進
- 観光地における環境の保全



ドライブマップ



eバイク

3 戦略的な誘客の展開

- 多彩な温泉の PR と利用促進
- 地域の観光資源の魅力をつなぐ周遊型観光ルートの形成
- マイクロツーリズムやワーケーションなど新たな観光旅行の開拓
- スポーツキャンプ等の誘致

- マーケティングに基づく効果的な誘客
- JR 肥薩線を活用した地域振興・観光振興等

4 オール鹿児島でのおもてなしの展開

- 全ての観光客がストレスなく快適に観光できる環境の整備
- 観光を担う組織・人材の育成



大隅横川駅

11

企業の「稼ぐ力」の向上

1 将来を担う新たな産業の創出

- 起業や新事業の創出の支援

2 生産性と付加価値の向上による産業競争力の強化

- 地域資源を生かした研究開発・製品開発の推進
- 企業の誘致と企業への成長支援の推進
- デジタル技術の導入やカーボンニュートラルの実現によるものづくりの基盤強化
- 建設生産プロセスの効率化

12

多彩なキャリアをデザインできる働き方の創出

1 地域産業の振興を支える人材の確保・育成

- 農林水産業分野・観光分野の新規雇用促進
- 次世代の産業を担う技術者等の育成の推進
- 中小企業による新事業展開への支援
- 中小企業を支える人材の確保
- 副業・兼業、ワーケーションの推進

2 若年者層等の県内就職促進

- キャリア教育の充実
- 就労支援体制の充実・強化
- 地元企業の人材確保の促進

3 多様な人材が就労できる環境づくり

- 就職氷河期世代等の就労支援
- 女性が働きやすい環境の整備やキャリア形成支援
- 外国人材の安定的な受入れ及び受入環境の整備
- 高齢者の就労促進
- 障害者の就労支援

取組の基本方向

施策推進の基盤をつくる「始良・伊佐」

13 デジタルテクノロジーを活用した県民の暮らしの質の向上

① 暮らしと産業のデジタル化

- 暮らしに関するデジタル化
- 産業に関するデジタル化
- デジタル技術を用いた MaaS^{※1}等の導入による二次交通対策の検討

② 行政のデジタル化

- 行政サービスの向上
- 業務改革の推進
- 働き方改革の推進
- セキュリティ及び個人情報の適正な取扱いの確保

③ デジタル推進基盤の強化

- 県民のデジタル活用機会の創出
- 「デジタル田園都市国家構想」の推進の検討
- 情報通信環境の整備



※資料：デジタル庁「デジタル社会の実現に向けた重点計画」

※1 MaaSとは：Mobility as a Serviceの略。出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段を切れ目なく一つのアプリで提供するなど、移動を単なる手段としてではなく、利用者にとっての一元的なサービスとして捉える概念

14 情報発信，広域連携（市町との連携）

① 情報発信

- 積極的な広報・広聴の取組

② 市町との連携

- 市町との連携の強化

取組方針実現のために

1 県民が主役

県政の主役は県民です。

このため、県政情報を分かりやすく提供できる広報活動等に努めるとともに、知事対話や行政分野ごとの県政セミナーなどを活用しながら、県民の意向を十分把握し、県民の目線に立った、県民の声がしっかりと反映される県政を推進します。

2 多様な主体との連携・協働

この取組方針を実現するためには、県民をはじめ、企業、関係団体、大学、NPOなどの多様な主体が、始良・伊佐地域の目指す姿や取組の基本方向を共有し、様々な課題に主体的に取り組んでいく必要があります。

課題の解決に当たっては、多様な主体が、「自助」、「共助」、「公助」を適切に組み合わせ、連携・協働を図りながら進めることが重要であり、その促進が図られるよう努めます。

3 管内市町との連携

行政課題の解決に当たっては、住民に最も身近な基礎自治体である市町との適切な役割分担の下、市町の自主性・自立性を尊重し、連携を図りながら進めていきます。

4 地域を越えた広域連携

観光や大規模災害など地域を越える広域的な課題に適切に対応するため、他地域との連携を更に推進します。

5 具体的な施策・事業等の推進

この取組方針を踏まえて実施する施策・事業等については、各分野の事業計画等において具体化し、PDCAサイクルによる成果の検証などにより、適切な管理等を行います。

また、変化を続ける社会経済情勢に的確に対応しながら、弾力的・効果的な施策・事業等を推進します。

6 SDGsの推進

各種施策・事業等の実施に当たっては、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指すSDGs（持続可能な開発目標）の理念を県民と共有しながら、経済・社会・環境をめぐる広範な課題解決に統合的に取り組みます。

～「ミッドかごしま始良・伊佐」について～

第1回「始良・伊佐地域振興の取組方針」に係る地域懇談会において、委員から、県央に位置する始良・伊佐地域の10年後の目標とすべき姿として「ミッドかごしま」というキーワードが提案されました。

そのキーワードに始良・伊佐を加えた「ミッドかごしま始良・伊佐」を地域振興の取組方針のキャッチフレーズとし、取組方針の周知や取組の推進に活用します。

また、取組方針の改訂後、ロゴマークを作成し、始良・伊佐地域振興局で作成する観光パンフレット等の印刷物やホームページ、Facebook等に掲載し、始良・伊佐地域の情報発信等に活用するとともに、地域の一体感の醸成を図ります。

始良・伊佐地域 地域振興の取組方針〈改訂版〉

[編集・発行]

鹿児島県始良・伊佐地域振興局

〒899-5212 始良市加治木町諏訪町 12

TEL:0995-63-8109 (総務企画課)

ホームページ http://www.pref.kagoshima.jp/aa02/chiiki/aira_isa/chiiki/vision/index.html



2023年3月発行